

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

授業計画 【第15回】	2年間を振りかえり、生涯発達の視点でキャリアをデザインする（各コース・アドバイザー教員）
授業の到達目標	<p>① 相手の立場に立って自分の考えを述べ、積極的な姿勢で相手の話を聞くことができる。【態度・志向性】</p> <p>② 多様な背景を持つ人とコミュニケーションをはかることができる。【態度・志向性】</p> <p>③ 情報を鵜呑みせず、自分で調べたりなどして、その真偽を確認することができる。その上で情報を自分で分析し、その結果に基づいて自分の考えを述べることができる。【汎用性技能】</p> <p>④ 社会の一員としての自覚を持ち、世の中の事柄を世界との関係の中で考えられるようになる。自分の行動が世界に影響を及ぼすことが理解できる。そして、社会の一員として課題改善に向けて関わることができる。【態度・志向性】</p> <p>⑤ 将来あるべき姿を思い描き、それに向けて一歩ずつ努力して前進し続けることができる。【態度・志向性】</p> <p>⑥ 職業を通じて社会に貢献する方法を考え、実践に向けて取り組むことができる。【態度・志向性】</p>
学修成果との関連	1. 自ら考える能力を有する。／2. 自分の言葉で表現できる能力を有する。／3. 現代社会に関する基本的知識を有する。／4. 多文化・異文化に関する基本的知識を有する。／5. 地域社会に貢献する意欲を有する。／6. 地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。
授業時間外学習【予習】	<p>〈予習〉（2時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回授業を受講する前に授業のテーマを確認し、そのテーマやキーワードについて調べておくこと。 ・コース・アドバイザーの授業に関しては、担当教員の指示に従うこと。
授業時間外学習【復習】	<p>〈復習〉（2時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を通じて考えたことについて、600～800字程度のレポートを作成する。 ・授業で学んだ内容を振りかえり、要点を整理しておくこと。 ・理解が不十分であった部分は、各回の担当教員に質問するなどして疑問を解消しておくこと。
課題に対するフィードバック	フィードバックは、各回の担当教員が受講した学生に対して与える。
評価方法・基準	<p>【オムニバス授業（全8回）+就職支援ガイダンス（全2回）+教養講座】</p> <p>① ふりかえりシート : 20%</p> <p>② 授業貢献度 : 10%</p> <p>③ ふりかえりレポート : 40%</p> <p>【コース・アドバイザーによる活動（全4回）】</p> <p>・経験・収集 : 20%</p>
テキスト	必要に応じて指示する。
参考書	随時、授業で紹介する。
備考	